

参 考 資 料

土地改良事業共通仕様書に基づく提出様式

土地改良事業共通仕様書に基づく提出様式

(注) 本提出様式は、必要に応じて加除することができるものとする。

事故報告書

年 月 日

監督員
氏 名 殿

請負者 住 所
会 社 名
現場代理人 印

土木工事共通仕様書第1編1-1-36の規定に基づき、下記のとおり報告いたします。

記

- 1 工事件名
- 2 契約締結年月日
- 3 事故発生日時
- 4 事故発生場所
- 5 被災者
氏名 性別
生年月日 年齢
所属 職種
経験年数
住所
- 6 被災者の病状
- 7 事故原因
- 8 事故発生状況（位置図、平面図、ポンチ絵等）
- 9 事故後の措置

日 時	措 置 内 容	相 手 方
	(提出後最終措置まで記載し保管する) (別紙としてもよい)	

- 10 今後の対策
 - 11 添付書類（写真、新聞切抜等）
- * 事故調査委員会（委員長が必要と認めた場合招集）を開催し、報告する。

様式-2

平成 年 月 日

契約担当者 職名 氏名 殿

受注者

住 所

商号又は名称

印

部 分 検 査 申 請 書

次の工事のうち 平成 年 月 日完成しましたので
部分検査をお願いします。

契約番号		工事名	
工事場所	郡市	町村大字	字
請負金額			
工 期	着 手	平成	年 月 日
	完 成	平成	年 月 日

様式-3

段階確認表

契約番号

工事名

確認年月日	確認項目	確認箇所	合格 不合格	確認者氏名(印)	備考
				印	
				印	
				印	
				印	
				印	
				印	

記 事 欄

(注) 合格、不合格の判定は監督員が行うものである。

出来形管理表

測定者

⑩

工種名

測定位置

工種	測点	設計値 A	実測値 B	設計値との差 C=B-A	規格値 (管理基準値)	摘要

記事(必要があれば構造物等の略図をかく)

杭 打 成 績 表

測定者： _____ ⑩

杭打込 月 日	杭番号	R モンキー の重さ (t)	h モンキー の落下高	a 測定前杭 頭の高さ (cm)	b 打 撃 回 数	c 測定後杭 頭の高さ (cm)	沈下量 J=a-c b (cm)	支持力 P (t)	摘 要

設計支持力 _____

公 式 _____

杭配置図

様式1 再生資源利用実施書 ー建設資材搬入工事用ー
(または「計画書」)

ー「建設リサイクルガイドライン」、「建設リサイクル法第18条再生資源化報告」、「H20建設副産物実態調査」対応版ー

1.工事概要

発注機関名	発注担当者チェック欄	
	担当者	
	TEL	

加盟団体名		記入年月日	
請負会社名		工事責任者	
建設業許可 または 解体工事業者登録	TEL	調査票記入者	
会社所在地	FAX		

工事名		請負金額	(税込)	登記金額のうち 特定建設資材廃棄物の再資源化等に要した費用	建築面積	m ²	階数(地上)	階
工事施工場所 (地先等)	工事種類	工期(開始)		(税込)	延床面積	m ²	階数(地下)	階
工事概要等	施工条件の内容	工期(終了)		再資源化等が完了した年月日	構造		用途	
				平成 年 月 日				

2.建設資材利用実施

建設資材 (新材を含む全体の利用状況)					左記のうち、再生資材の利用状況 (再生資材を利用した場合に記入して下さい)						再生資源 利用率 (B)/(A)*100	
分類	小分類	規格	主な利用用途	利用量(A)	再生資材の供給元施設、工事等の名称	供給元種類	施工条件内容	再生資材の供給元場所住所	再生資材の名称	再生資材利用量(B)		
特定建設資材	コンクリート			(トン)						(トン)		
				(トン)						(トン)		
		合計		(トン)						(トン)		
	コンクリート及び鉄筋から成る建設資材				(トン)						(トン)	
					(トン)						(トン)	
		合計		(トン)						(トン)		
	木材				(トン)						(トン)	
					(トン)						(トン)	
		合計		(トン)						(トン)		
	アスファルト混合物				(トン)						(トン)	
				(トン)						(トン)		
合計			(トン)						(トン)			
その他建設資材	土砂			(m ³)						(m ³)		
				(m ³)						(m ³)		
		合計		(m ³)						(m ³)		
	碎石				(m ³)						(m ³)	
					(m ³)						(m ³)	
		合計		(m ³)						(m ³)		
	塩化ビニル管・継手				(kg)						(kg)	
					(kg)						(kg)	
		合計		(kg)						(kg)		
	石膏ボード				(トン)						(トン)	
				(トン)						(トン)		
合計			(トン)						(トン)			
その他の建設資材				(トン)						(トン)		
				(トン)						(トン)		
	合計		(トン)						(トン)			

CREDASの出力様式を使用しても差し支えない。

様式2 再生資源利用促進実施書 ー建設副産物搬出工事用ー
(または「計画書」)

2.建設副産物搬出実施

建設副産物の種類	①発生量 (掘削等) =②×③+④	現場内利用			減量化		現場外搬出について							再生資源利用 促進率 (②+③+⑤) / ①(%)				
		場外搬出時の 性状	用途	②利用量	うち現場内 改良分	減量法	③減量化量	搬出先名称	区分	施工条件 の内容	搬出先場所住所	運搬距離	搬出先の 種類		④現場外搬出量	うち現場内改良分	⑤再生資源 利用促進量	
特定建設資材廃棄物	コンクリート塊	(トン)		(トン)	(トン)			搬出先1				km		(トン)	(トン)	(トン)		
	建設発生木材A (柱、ボードなど木製資材が 廃棄物となったもの)	(トン)		(トン)	(トン)			搬出先1				km		(トン)		(トン)		
	アスファルト・ コンクリート塊	(トン)		(トン)	(トン)			搬出先1				km		(トン)	(トン)	(トン)		
建設廃棄物	その他がれき類	(トン)						搬出先1				km		(トン)		(トン)		
	建設発生木材B (立木、除根材などが廃 棄物となったもの)	(トン)		(トン)	(トン)			搬出先1				km		(トン)		(トン)		
	建設汚泥	(トン)		(トン)	(トン)		(トン)	搬出先1				km		(トン)	(トン)	(トン)		
	金属くず	(トン)						搬出先1				km		(トン)		(トン)		
	廃塩化ビニル管 ・継手	(kg)						搬出先1				km		(kg)		(kg)		
	廃プラスチック (塩化ビニル管・ 継手を除く)	(トン)						搬出先1				km		(トン)		(トン)		
	廃石膏ボード	(トン)						搬出先1				km		(トン)		(トン)		
	紙くず	(トン)						搬出先1				km		(トン)		(トン)		
	アスベスト (飛散性)	(トン)						搬出先1				km		(トン)		(トン)		
	その他の分別 された廃棄物	(トン)						搬出先1				km		(トン)		(トン)		
	混在状態の廃棄物 (建設混合廃棄物)	(トン)						搬出先1				km		(トン)		(トン)		
	建設発生土	第一種 建設発生土	(t/m ³)		(t/m ³)	(t/m ³)			搬出先1				km		(t/m ³)	(t/m ³)	(t/m ³)	
		第二種 建設発生土	(t/m ³)		(t/m ³)	(t/m ³)			搬出先1				km		(t/m ³)	(t/m ³)	(t/m ³)	
第三種 建設発生土		(t/m ³)		(t/m ³)	(t/m ³)			搬出先1				km		(t/m ³)	(t/m ³)	(t/m ³)		
第四種 建設発生土		(t/m ³)		(t/m ³)	(t/m ³)			搬出先1				km		(t/m ³)	(t/m ³)	(t/m ³)		
炭素土 (建設汚泥を除く)		(t/m ³)		(t/m ³)	(t/m ³)			搬出先1				km		(t/m ³)	(t/m ³)	(t/m ³)		
合計		(t/m ³)		(t/m ³)	(t/m ³)									(t/m ³)	(t/m ³)	(t/m ³)		

CREIDASの出力様式を使用しても差し支えない。

施工体制台帳

[会社名] _____

[事業所名] _____

建設業の許可	許可業種	許可番号	許可(更新)年月日
	工事業	大臣 特定 知事 一般	第 号
	工事業	大臣 特定 知事 一般	第 号

工事名称及び工事内容			
発注者名及び住所			
工期	自 年 月 日	至 年 月 日	契約日 年 月 日

契約営業所	区分	名称	住所
	元請契約		
	下請契約		

健康保険等の加入状況	保険加入の有無	健康保険		厚生年金保険		雇用保険	
		加入 未加入 適用除外	加入 未加入 適用除外	加入 未加入 適用除外	加入 未加入 適用除外		
	事業所整理記号等	区分	営業所の名称	健康保険	厚生年金保険	雇用保険	
		元請契約					
		下請契約					

発注者の監督員名		権限及び意見 申出方法	
----------	--	----------------	--

監督員名		権限及び意見 申出方法	
現場代理人名		権限及び意見 申出方法	
監理技術者名 主任技術者名	専任 非専任	資格内容	
専門技術者名		専門技術者名	
資格内容		資格内容	
担当工事内容		担当工事内容	

外国人建設就労者の従事状況(有無)	有 無	外国人技能実習生の従事状況(有無)	有 無
-------------------	-----	-------------------	-----

様式-16 (2)

《下請負人に関する事項》

会社名		代表者名	
住所			
電話番号	(TEL - -)		
工事名称及び工事内容			
工期	自 年 月 日 至 年 月 日	契約日	年 月 日

建設業の可 許	施工に必要な許可業種	許 可 番 号	許可 (更新) 年月日
	工事業	大臣 特定 知事 一般 第 号	年 月 日
	工事業	大臣 特定 知事 一般 第 号	年 月 日

健康保険等 の加入状況	保険加入 の有無	健康保険		厚生年金保険		雇用保険	
		加入 未加入 適用除外	加入 未加入 適用除外	加入 未加入 適用除外	加入 未加入 適用除外		
	事業所 整理記号等	営業所の名称	健康保険	厚生年金保険	雇用保険		

現場代理人名		安全衛生責任者名	
権 限 及 び 意見申出方法		安全衛生推進者名	
主任技術者名	専 任 非専任	雇用管理責任者名	
資 格 内 容		専 門 技 術 者 名	
		資 格 内 容	
		担 当 工 事 内 容	

外国人建設就労者の 従事状況 (有無)	有 無	外国人技能実習生の 従事状況 (有無)	有 無
------------------------	-----	------------------------	-----

再下請負通知書

直近上位
注文者名 _____

【報告下請負業者】

住 所 _____

元請名称	
------	--

会 社 名 _____

代表者名 _____

《自社に関する事項》

工事名称 及 工事内容			
工 期	自 年 月 日	注文者との 契 約 日	年 月 日
至 年 月 日			

建設業の 可 許	施工に必要な許可業種	許 可 番 号	許可(更新)年月日
	工事業	大臣 特定 知事 一般 第 号	年 月 日
	工事業	大臣 特定 知事 一般 第 号	年 月 日

健康保険等 の加入状況	保険加入 の有無	健康保険 加入 未加入 適用除外	厚生年金保険 加入 未加入 適用除外	雇用保険 加入 未加入 適用除外
	事業所 整理記号等	営業所の名称	健康保険	厚生年金保険
				雇用保険

監督員名		安全衛生責任者名	
権限及び 意見申出方法		安全衛生推進者名	
現場代理人名		雇用管理責任者名	
権限及び 意見申出方法		専門技術者名	
主任技術者名	専任 非専任	資格内容	
資格内容		担当工事内容	

外国人建設就労者の 従事状況(有無)	有 無	外国人技能実習生の 従事状況(有無)	有 無
-----------------------	-----	-----------------------	-----

様式－17（2）

《再下請負関係》

再下請負業者及び再下請負契約関係について次のとおり報告いたします。

会社名				代表者名				
住所 電話番号								
工事名称 及 工事内容								
工期	自	年	月	日	契約日	年	月	日
	至	年	月	日				

建設業の 許可	施工に必要な許可業種	許可番号		許可（更新）年月日
	工事業	大臣 知事	特定 一般	第 号
	工事業	大臣 知事	特定 一般	第 号
				年 月 日
				年 月 日

健康保険等 の加入状況	保険加入 の有無	健康保険		厚生年金保険		雇用保険	
		加入	未加入 適用除外	加入	未加入 適用除外	加入	未加入 適用除外
	事業所 整理記号等	営業所の名称		健康保険	厚生年金保険	雇用保険	

現場代理人名				安全衛生責任者名			
権限及び 意見申出方法				安全衛生推進者名			
主任技術者名	専任 非専任			雇用管理責任者名			
資格内容				専門技術者名			
				資格内容			
				担当工事内容			

外国人建設就労者の 従事の状況（有無）	有 無	外国人建設就労者の 従事の状況（有無）	有 無
------------------------	-----	------------------------	-----

工事作業所災害防止協議会兼施工体系図

発注者名	
工事名称	

工期	自	年	月	日
	至	年	月	日

元請名	
監督員名	
監理技術者名	
主任技術者名	
専門技術者名	
担当工事内容	
専門技術者名	
担当工事内容	

元方安全衛生管理者

会長	総括安全衛生責任者

副会長	

会社名	安全衛生責任者	
	主任技術者	
	専門技術者	
	担当工事内容	
	工期	
年月日	～	年月日

会社名	安全衛生責任者	
	主任技術者	
	専門技術者	
	担当工事内容	
	工期	
年月日	～	年月日

会社名	安全衛生責任者	
	主任技術者	
	専門技術者	
	担当工事内容	
	工期	
年月日	～	年月日

会社名	安全衛生責任者	
	主任技術者	
	専門技術者	
	担当工事内容	
	工期	
年月日	～	年月日

会社名	安全衛生責任者	
	主任技術者	
	専門技術者	
	担当工事内容	
	工期	
年月日	～	年月日

会社名	安全衛生責任者	
	主任技術者	
	専門技術者	
	担当工事内容	
	工期	
年月日	～	年月日

会社名	安全衛生責任者	
	主任技術者	
	専門技術者	
	担当工事内容	
	工期	
年月日	～	年月日

会社名	安全衛生責任者	
	主任技術者	
	専門技術者	
	担当工事内容	
	工期	
年月日	～	年月日

(注)一次下請負人となる警備会社については、商号又は名称、現場責任者名、工期を記入する。

会社名	安全衛生責任者	
	主任技術者	
	専門技術者	
	担当工事内容	
	工期	
年月日	～	年月日

会社名	安全衛生責任者	
	主任技術者	
	専門技術者	
	担当工事内容	
	工期	
年月日	～	年月日

会社名	安全衛生責任者	
	主任技術者	
	専門技術者	
	担当工事内容	
	工期	
年月日	～	年月日

会社名	安全衛生責任者	
	主任技術者	
	専門技術者	
	担当工事内容	
	工期	
年月日	～	年月日

会社名	安全衛生責任者	
	主任技術者	
	専門技術者	
	担当工事内容	
	工期	
年月日	～	年月日

会社名	安全衛生責任者	
	主任技術者	
	専門技術者	
	担当工事内容	
	工期	
年月日	～	年月日

会社名	安全衛生責任者	
	主任技術者	
	専門技術者	
	担当工事内容	
	工期	
年月日	～	年月日

会社名	安全衛生責任者	
	主任技術者	
	専門技術者	
	担当工事内容	
	工期	
年月日	～	年月日

元請会社名	
管理技術者名	
主任技術者名	
生年月日	
【写真添付欄】	

会社名	
主任技術者名	
生年月日	
専任	非専任
【写真添付欄】	

会社名	
主任技術者名	
生年月日	
専任	非専任
【写真添付欄】	

会社名	
主任技術者名	
生年月日	
専任	非専任
【写真添付欄】	

会社名	
主任技術者名	
生年月日	
専任	非専任
【写真添付欄】	

【注意事項】

※添付する写真は、
 縦 3cm
 横 2.5cm
 程度の大きさとし、
 顔が判別できるものとする。

会社名	
主任技術者名	
生年月日	
専任	非専任
【写真添付欄】	

会社名	
主任技術者名	
生年月日	
専任	非専任
【写真添付欄】	

会社名	
主任技術者名	
生年月日	
専任	非専任
【写真添付欄】	

会社名	
主任技術者名	
生年月日	
専任	非専任
【写真添付欄】	

※本様式は、2部作成し、
 1部保管し、1部提出する。
 ただし、カラーコピーもしくは
 デジタルカメラ写真を印刷し
 たものを提出してもよい。

会社名	
主任技術者名	
生年月日	
専任	非専任
【写真添付欄】	

会社名	
主任技術者名	
生年月日	
専任	非専任
【写真添付欄】	

会社名	
主任技術者名	
生年月日	
専任	非専任
【写真添付欄】	

会社名	
主任技術者名	
生年月日	
専任	非専任
【写真添付欄】	

創意工夫・工事特性・社会性等に関する実施状況

工事名	受注者名	
項目	評価内容	備 考
<input type="checkbox"/> 創意工夫	<input type="checkbox"/> 施工関係	施工に伴う器具・工具・装置類 二次製品、代替材の利用 施工方法の工夫、施工関係の工夫 照明・視界確保等の工夫 仮設計画の工夫 施工管理、品質管理の工夫 情報化施工を取り入れた工事 特殊な工法等を用いた工事 優れた技術力等を用いた工事
	<input type="checkbox"/> 新技術活用	新技術の活用し調査表を提出
	<input type="checkbox"/> 品質関係	施工(土工、設備、コンクリート打設)の工夫 使用材料の工夫
	<input type="checkbox"/> 安全・衛生関係	建災防が定める指針に基づく安全衛生教育の実施 安全施設・仮設備の配慮 安全教育・講習会・パトロールの工夫 作業環境の改善 交通事故防止の工夫 環境保全に関する工夫
<input type="checkbox"/> 工事特性	<input type="checkbox"/> 構造物特殊性	対象構造物の規模が特殊 対象構造物の形状の複雑さ その他()
	<input type="checkbox"/> 都市部等の 作業環境、社会条件	近接構造物、地中埋設物等への影響に配慮 周辺環境条件により作業条件、工程等に影響 騒音・振動を特に配慮 現道上の交通規制 緊急時の対応 施工箇所が広範囲な工事 その他()
	<input type="checkbox"/> 自然・地盤条件	特殊な地盤条件への対応 雨・雪・風・気温・波浪等の影響 急峻な地形及び土石流危険渓流内 動植物等の自然環境の保全配慮 その他()
	<input type="checkbox"/> 長期工事の 安全確保	12ヶ月を超える工期で、事故がなく完成した工事 その他()
<input type="checkbox"/> 社会性等	<input type="checkbox"/> 地域への 貢献等	周辺環境への配慮に積極的な取り組み 現場環境の地域への調和 広報紙の配布や現場見学会等を実施 道路清掃などを積極的に実施 地域住民とのコミュニケーション 救援活動への積極的な協力 「溶融スラグ有効利用ガイドライン」製品の積極的利用 廃棄物の自県内処理 その他()

1. 該当する項目の□にレマークを記入
2. 具体的内容の説明として、写真、ポンチ絵等を説明資料に整理

創意工夫・工事特性・社会性等に関する実施状況（説明資料）

工 事 名			/
項 目		評 価 内 容	
提 案 内 容			
(説 明)			
(添 付 図)			

説明資料は簡潔に作成するものとし、必要に応じて別葉とする。

土・休日・夜間作業届

平成 年 月 日

監督員 殿

工事番号

工事場所

工事名

現場代理人

休日作業等下記のとおり実施したいので提出します。

記

作業年月日	平成 年 月 日 時から 時まで
作業実施理由	
作業内容	

※ 作業年月日 作業届は監督員への事前確認により複数日数について届けることも可能とする。
(ただし、記載内容が異なる場合や長期にわたる場合はその都度提出)

別 表

段階確認一覧表

種 別	細 別	確認時期
共通（全工種）	丁張	設置完了時
	掘削・床堀	土(岩)質の変化した時 掘削・床堀完了時
	材料	施工前
	配筋	鉄筋組立完了時
	埋戻し	埋戻し前 ^{注3}
指定仮設工		設置完了時
矢板工(任意仮設を除く)	鋼矢板	打込時
	鋼管矢板	打込完了時
安定処理工	表層混合処理・路床安定処理	処理完了時
	置換	掘削完了時
	サンドマット	処理完了時
バーチカルドレーン工	サンドドレーン	施工時
	袋詰式サンドドレーン	施工完了時
	ペーパードレーン	
締固め改良工	サンドコンパクションパイル	施工時
		施工完了時
固結工	粉体噴射攪拌・高圧噴射攪拌	施工時
	セメントミルク攪拌 生石灰パイル等	施工完了時
	薬液注入	施工時
ロックボルト	削孔	削孔機械設置時、削孔完了時
	確認試験	定着後
グラウンドアンカー	削孔	削孔機械設置時、削孔完了時
	多サイクル確認試験	定着後
既製杭工	既製コンクリート杭	打込時
	鋼管杭	打込完了時
	H鋼杭	施工完了時
		杭頭処理完了時
場所打杭工	リバース杭	施工完了時 杭頭処理完了時
	オールケーシング杭	
	アースドリル杭	
	大口径杭	
深礎工		施工完了時 グラウト注入時

種 別	細 別	確認時期
オープンケーソン基礎工 ニューマチックケーソン基礎工		鉄杵据え付け完了時 本体設置前(オープンケーソン)
鋼管矢板基礎工		打込時 打込完了時 杭頭処理完了時
護岸工	法覆工(覆土施工がある場合)	覆土前
鋼製堰堤仮組立検査		仮組立完了時
ダム工基礎地盤検査	砂防堰堤を含む	床堀完了時 注4
路床盛土工		施工完了時
下層・上層路盤		施工完了時
橋梁上部工	材料・原寸検査	
	鋼橋仮組立検査	仮組立完了時 注5
	架設状況検査	
	ポストテンション(T)桁製作工 プレビーム桁製作工 プレキャストセグメント主桁組立工	プレストレスト導入完了時
	P Cホロースラブ製作工	横締め作業完了時
	P C版桁製作工	縦締め作業完了時
	P C箱桁製作工 P C片持箱製作工 P C押し箱桁製作工	P C鋼線・鉄筋組立完了時(工場製作除く)
	床版・横組工	
橋梁下部工	橋台・橋脚工	杵座位置決定時
トンネル	トンネル支保工	支保工完了時(支保工変化毎)
	トンネル覆工	施工時(構造の変化時)
	トンネルセントル工場検査	
下水道	シールドマシン工場検査	
機械・電気	機械・電気機器工場検査	
二次製品 J I S 外工場検査 注6		
法面工	ラス・アンカーピン検査	ラス張り完了時
落石防止網アンカー		固定アンカー完了時
ほ場整備	基盤均平検査	基盤均平完了時
施設機械	施設機械機器工場検査	

注)

- 1 その他監督員が必要と認めた場合は段階確認を行う。
- 2 耕地課は、監督員からの立ち会い依頼があった場合において、必要と認めたときは段階確認に立ち会うこととする。
- 3 重要構造物の埋戻しについては特に注意を要する。【重要構造物とは函渠工(樋門・樋管含む)、

躯体工(重力式擁壁、橋台等)、RC躯体工(橋脚等)、橋脚フーチング工、RC擁壁、砂防ダム、堰本体工、排水機場本体工、水門工、共同溝本体工など】

- 4 ダム基礎地盤検査(砂防ダムを除く)については、耕地課及び検査員が立ち会う。
- 5 鋼道路橋の上部工における仮組立検査は、以下の①から③の条件すべてを満たす橋梁工事について段階確認を省略できる。
 - ① 鈹桁橋(I型断面)又は箱桁橋であること。
 - ② 直橋
 - ③ 鈹桁橋では斜角が 75° 以上、箱桁では斜角が 90° であること。なお、省略した場合の精度管理方法は以下による。
 - (1) 製作・架設一体工事の場合
受注者は定められた以下の4方法から選択した精度管理方法により精度管理を行い、結果を監督員に提出する。これら以外の方法による場合は、監督員と協議する。
 - ① 部材計測のみによる方法
 - ② 橋梁の一部分のみの仮組立による方法
 - ③ 数値仮組立による方法(シミュレーションによる仮組立)
 - ④ 実仮組立による方法
 - (2) 製作工事のみの場合
受注者は定められた以下の2方法から選択した精度管理方法により精度管理を行い、結果を監督員に提出する。これら以外の方法による場合は、監督員と協議する。
 - ① 数値仮組立による方法(シミュレーションによる仮組立)
 - ② 実仮組立による方法
- 6 二次製品JIS外工場検査についてはH25.7.9付耕第845号「JIS外二次製品における工場検査について(通知)」を参考とする。

(参考資料-1)

土木工事提出書類一覧表

提出書類					提出		提示	備考	
時期	種別	提出書類	根拠	様式	監督員へ提出	契約担当課へ提出する(監督員を経由するものを含む)	受注者保管		
		材料承認願	共通仕様書1-1-22-2 2-1-2		○			設計図書において指定された工事材料について、見本または品質を証明する資料を、工事材料を使用するまでに監督員に提出する。	
		段階確認の日時調整	共通仕様書1-1-23-6		○			段階確認を受けるにあたり、書面、ファクシミリまたは電子メールのいずれかにより、監督員と日時調整を行う。なお、ファクシミリまたは電子メールによる場合には、その経過がわかる資料を添付した書面を段階確認時までに監督員に提出する。	
		土・休日・夜間作業届	共通仕様書1-1-43-2	共仕様式-21	○			設計図書に施工時間が定められていない場合で、官公庁の休日または夜間に、作業を行うにあたっては、事前にその理由を監督員に連絡する。ただし、現道上の工事については書面により提出するか、ファクシミリまたは電子メールにより伝達する。	
		工事履行報告書	工事請負契約書第11条 共通仕様書1-1-31	共仕様式-22	○				
		建設機械使用実績報告書			○			該当する場合のみ提出	
		工事事故報告書	共通仕様書1-1-36		○			工事の施工中に発生した場合には、直ちに監督員へ連絡をするとともに、指示する期日までに、工事事故報告書を提出する。	
		創意工夫	共通仕様書1-1-50	共仕様式-20	○				
完成	契約関係書類	完成届	工事請負契約書第31条1項	規第15号様式		○			
		工事目的物引渡届	工事請負契約書第31条4項	規第17号様式		○			
		完成払金請求書	工事請負契約書第32条1項			○			
		手直し完了届	工事請負契約書第31条6項	規第18号様式		○			
	工事書類	実施工程表	工事請負契約書第11条	規第11号様式	○				
		安全教育・訓練等の実施状況表	共通仕様書1-1-33-12	共仕様式-14			○	監督員からの請求時および検査時に提示とし、請負者は整備、保管しておく。ただし、安全教育等の計画は施工計画書に記載して監督員に提出する。	
		品質管理表等	共通仕様書1-1-30-8	共仕様式-8, 9	○			土木工事施工管理基準(H24.4.4付耕第18号、H26.3.14付耕第2653号)により施工管理を行い、その記録及び関係書類を作成、保管し、工事完成時に監督員へ提出する。	
		出来高管理表等	共通仕様書1-1-30-8	共仕様式-6, 7	○				
		段階確認表	共通仕様書1-1-23-6	共仕様式-3	○			施工中に監督員の確認を受け、工事完成時までに提出する。	
		イメージアップ	特記仕様書	共仕様式-15	○			イメージアップ対象工事の場合に提出する。	
		再生資源利用実施書(建設資材を搬入する場合)	共通仕様書1-1-21-6	共仕様式-10	○			再生資源利用計画及び再生資源利用促進計画を作成した場合には、工事完了後速やかに実施状況を記録した「再生資源利用実施書」及び「再生資源利用促進実施書」を監督員に提出する。	
		再生資源利用促進実施書(建設副産物を搬出する場合)	共通仕様書1-1-21-6	共仕様式-11	○				
		バラツキ確認表(出来形、品質)	(山梨県建設工事評定要領)					○	検査時には提示できるようにする。
		完成写真	共通仕様書1-1-26-2(3)		○				受注者は、「山梨県農政電子納品運用マニュアル」に基づいて、電子納品を作成及び納品しなければならない。
電子納品成果物(CD)	山梨県電子納品要領		○						
工事完成図	共通仕様書1-1-25		○				受注者は、設計図書に従って工事完成図を作成しなければならない。		

※提示書類の保管期間は、建設工事の目的物を引渡した時から5年間とする。

規:山梨県建設工事執行規則